



# 乃木小だより

～ かしこく つよく やさしい子 ～

～まつえ湖南学園～  
松江市立乃木小学校  
令和5年5月23日  
(文責)校長 野津

新緑が美しい季節となりました。大型連休を挟んで1か月余り経過した学校生活にも子どもたちは少しずつ慣れ、軌道に乗り始めた感じがしているところです。保護者の皆様におかれましては年度当初の何かとご多用の時期に、学級懇談、家庭訪問、授業公開やPTAの各種会合にも度々ご協力いただきありがとうございました。今や学校教育は、家庭との連携なしには成立しないと断言しても過言ではありません。引き続きよろしくお願いいたします。



《PTA 総会での職員紹介の場面》

本年度の乃木小教育の考え方については、先月の「乃木小だより」で、少しお知らせしましたが、先日のPTA総会の折に少し詳しく触れさせていただいた願いを、改めて紹介いたします。新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが変更され、これまでであった多くの制約も状況に合わせて見直しながら進めていくこととなりますが、「コロナ前に戻る」というよりも「コロナを経て洗練されて進化した」取組にしていきたいと考えています。

## 学校教育目標「未来に向かって ひとみかがやき 笑顔あふれる乃木っ子の育成」を受けて

### ★未来に向かって★(かしこく)「確かな学力を身につけ、知恵を働かせて自分で行動する子ども」

今の時代、技術革新や国際化が急速に進み、5年先、10年先の社会も予測困難で、学校で学んだ知識や経験が直接役立つことばかりではありません。だからこそ、よりよい生活を送るために自分の目標に向かって主体的に学び、学んだ知恵を働かせて挑戦し、自分で判断して堂々と表現できる力をつけてほしいと思っています。

### ★ひとみかがやき★(つよく)「たくましい心と体をもち、ねばり強く取り組む子ども」

気力・体力は、学力向上にも通じる全ての学習活動の基盤です。仲間と一緒にしっかり体を動かすことを通じて小学生の時期だからこそ身につく運動の基礎感覚・基本動作もあります。また、困難な状況でも乗り越えようと頑張り続ける力や、一時的に落ち込むことがあってもくじけずに柔軟性をもって立ち直ることのできる心の強さ(レジリエンス)も大切にしたいところです。

### ★笑顔あふれる★(やさしく)「思いやりをもち、集団の中で助け合える子ども」

生きていくうえでは、様々な立場の人と関わり、協働していくことが必要になってきます。自分もまわりの人も大切に、相手の立場に立って温かい気持ちで協力し合える子どもであってほしいと思います。明るい挨拶や返事ができ、関わりのある人々に感謝したり、寛容の心で励まし合ったりする「ふるまい」がどんどん広がっていく乃木小でありたいと思います。

このような願い・目標を達成するには、前述のように学校と家庭・地域がスクラムを組み、同じ方向を向いて連携していくことが極めて大切であると考えています。

PTA 総会において運営方針が確認されましたが、そのなかで「乃木小の子どもは乃木のみんな（家庭・学校・地域）で育てる」という説明が会長さんからありました。全くそのとおりだと思います。大集団の中では、多様な価値観があり、時には受け入れがたい部分を感じることもあるかと思いますが、努めて個々の「よさ」に目を向け、子どもの前では自尊感情が高まる言葉がけを意識し、悪口を言うのは控え、みんなでより良い乃木小学校を作ってまいりましょう。



### ＝ 校内運動会に向けて ＝

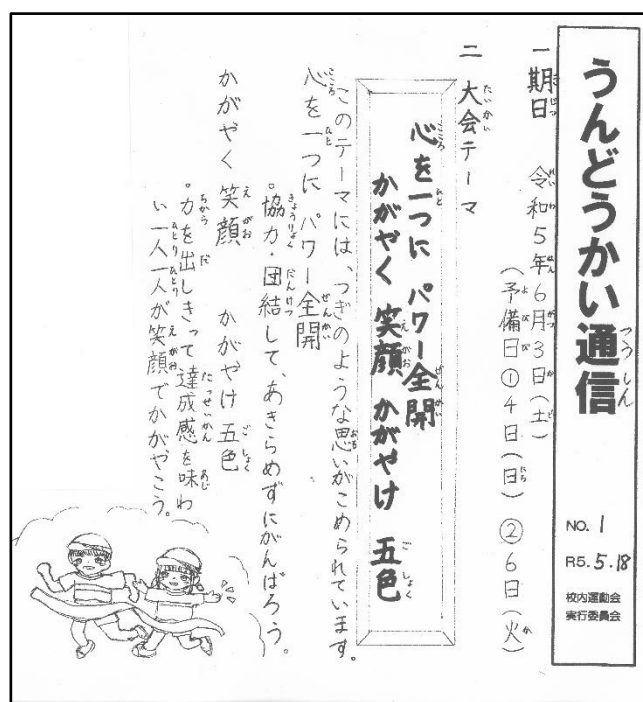
6月3日に予定している校内運動会に向けて、6年生の実行委員会が中心となって動き始めています。このほど決まったテーマは、「心を一つに パワー全開 かがやく笑顔 かがやけ五色」です。また、それぞれの色ごとに団長・副団長・応援係などが担当の教員と相談しながら、色ごとのテーマやシンボルキャラクター、応援の流れなどを決めていきます。

6年生にとっては、まさに「パワー」に満ちた「かがやく」場となります。昨年までの自分たちの経験を参考に「今年ならではの」工夫を凝らして進めていくことに子どもたちは意欲的です。

これから6年生は、直接下級生の前に立って、リーダーシップを発揮します。一人一人が仲間の姿を思い浮かべながらアイデアを練り「助け合って」準備を進め、同じ色の下級生に働きかけていきます。

それは、昨年までの先輩方が歩んできた姿であり、その姿を見て学んだことを生かし、主体的に活動する6年生の活躍は、長年受け継がれてきた児童会の“伝統”とも言えます。

ここ数年コロナの影響で縮小開催が続いた校内運動会ですので、今年は例年以上に「たいへんさ」があるかもしれません。時には思うようになかなか進まない「苦労」もありますが、運動会は「やりがい」を感じる場であり、「知恵を働かせて」「ねばり強く」取り組む場となります。一方で下級生にとっては自然と6年生に対する「憧れ」の気持ちが育ってきます。当日だけでなく、本番を迎えるまでのこの過程が、とても大切な教育の機会になります。



運動会当日は、全校の大集団が一齐に校庭を動き回ります。暑さ対策も配慮が必要です。保護者の皆様の参観につきましてもいろいろとご不便をおかけすることになりますが、“進化した”素晴らしい校内運動会になりますよう、ご協力・ご声援をどうかよろしくお願いたします。